

いっしん

Vol. 152 2025.12

社会福祉法人 一心福祉会
<https://www.issshinfukushikai.or.jp/>



法人ホームページはこちらから。
携帯・スマートフォンからでも
広報いっしんを閲覧できます。

個別支援で伊平屋島一泊旅行
ヤヘ岩(やへいわ)を背にハイポーズ!
記事3面えすの里

全国福祉野球大会・24年ぶりに出場!!



十月二十一（火）～十月二十三日（木）の三日間、大阪府堺市にて、開催された第四十三回全国社会福祉軟式野球大会へ一心福祉会野球部として参加しました。今大会はコロナ禍で五年間中止となつており、実に六年ぶりの開催となりました。一心福祉会野球部もコロナ禍前は北部地区の軟式野球大会に何度も出場し、準優勝を果たすなど精力的に活動を行い、全国大会を目指して取り組んでいましたが、コロナ禍により野球部の活動も休部状態となつていました。

月日は流れ、今大会の開催決定の知らせを聞き、野球部を再開し、参加したいとの想いがありました。そしてみてはどうか？との投げかけがあり、二つ返事で「はい!!ぜひ参加します」と返答しました。大会参加が決まりましたことをメンバーへ報告し、大会までの間、全員が揃つて練習する事は難しかつたが、職員駐勤車場や側の芝生を活用して後ろにチンドミを重ねました。

戦勝利後、同日に行われた二回戦で惜しくも敗退とな

りましたが、二十四年前に成し得なかつた全国大会初の一勝が、一心福祉会野球部の新たな歴史を刻むことになりました。今大会はコロナ禍で五六年ぶりの開催となりました。今大会参加に当たり、各施設の職員の皆様の御理解と御協力があつてこそこの全国大会初勝利でした。野球部を代表して職員の皆さん

が出来たとチーム全員で誇りに思いました。今大会参加に当たり、各施設の職員の皆様の御理解と御協力があつてこそこの全国大会初勝利でした。野球部を代表して職員の皆さん

には感謝申し上げます。メンバー各々今回の貴重な経験を通して成長した部分を職場に還元していきますので、これからも応援よろしくお願いします。

今後も福祉で村おこしの理念の元、野球部の活動を皆様の協力を得ながら続けていきたいと思います。

野球部主将 金城 正知

伊江島で叶えた家族の再会

一心療護園

長らく暮らした故郷の島を離れ、当施設に入所された亀里久樹さん。「もう一度、島の潮風を浴びたい」「家族みんなで実家でゆつくり過ごしたい」その願いを叶える為、ご家族のご協力を頂き、伊江島へ帰郷を実現しました。

実家の玄関先でご家族から、「おかえりなさい」との言葉に大きく頷き目を見開いて身体を震わせて喜びを表しました。大好きな家族の手料理を囲み、仏壇に手を合わせる事もできました。長時間の移動には配慮が必要でしたが家族と一緒に過ごす事ができました。



ただいま～帰って来たよ♡

三十一年の時を超えて再会

一心療護園



感動の再会、会えてうれしい～

十一月吉日、一心療護園の新城安史さんが、以前入院中に大変お世話になつたりハビリ担当職員の退職日に合わせ、サプライズ訪問を決行しました。再開の舞台となつたのは、「介護老人保健施設あけみおり」です。新城安史さんと担当職員の繋がりは今から約三十一年前、新城安史さんが初めてリハビリを始められた頃の担当職員であり、当時二十代の同年代として、「リハビリを頑張り可能性を広げよう」と熱い思いを共有し合つた仲でした。入所後も、絵手紙や文通で交流は続いていましてが実際に再会するのは

二十一年ぶり！このサプライズ訪問は、当園の支援課職員の提案により、あけみおの里事務長のご協力を得て実現しました。

当日、突然の訪問に担当職員の方は大変驚かれ、感動の涙を流されました。発語が苦手な安史さんは、簡単な単語や指サイン、頷きといった独自の意思疎通の方法で「ありがとう」の気持ちと花束を直接プレゼント。リハビリを続けた成果がこの日の感動的な再会に繋がりました。当園では入所後も大切な人との繋がりや思いを尊重し支援して行きたいと思います。



天然記念物「くまや洞窟」

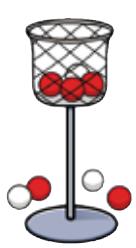
仲良くポーズ「大きなワ」

伊平屋島の旅

兼ねてより、「旅行がしたい」と要望があり、行きたい場所を一緒に考えて伊平屋島へ行つてきました。天気にも恵まれて気分は上々！綺麗な海や砂浜に感動、「おおきい魚釣れそうだね」と話ながら観光名所めぐりをし、旅館では特産物を使つたおいしいご飯を頂き楽しく最高な一日をごしました。



紅組が勝つか、白組が勝つか？



ハイチ～ズ！

美味しいよ～

施設内で、ボール渡し、玉入れ、パン食い競争の三競技が行われ、二競技には家族さんも参加してもらいました。大いに盛り上がりました。レク終了後は昼食会を開催。利用者・家族・職員が食堂ホールで一緒に食べながら楽しく交流しました。

十一月一日（土）親子連れで、れあいレクを開催しました。前日まで雨が続き予定していた一心療護園中庭が、使用出来ず、えすの里施設内での開催となりましたが、十二家族十九名の家族の参加がありました。

親子ふれあいレク

一心福社会 走って投げて 秋の大運動会 笑い、楽しみました！

一心療護園



今日はみんなで楽しむぞ！



狙いを定めてエイ！



パン取ったど～！



全力で頑張りました

大宜味村民ふれあい運動会

えすの里



津波区のみなさんと参加してます



広い体育館で楽しく競技



落とさないように慎重に…



目が回る～

小規模 いっしん



準備運動いちに～さん



白熱の玉入れ

デイサービス やんばる



ゆかいに選手入場～♪



赤も白も頑張れ～！



きれいに清掃します

就労センターにおいて
新たな作業となり、利用者新
しいこともあり快適に作業
に取り組んでいます。利用者
も新たな気持ちでモチベー
ションをあげ、屋内作業と
室内掃除をはじめ、ランド
リー本体内外を綺麗に拭き
上げ、フィルター掃除まで
行います。

フトン巻きのジローで知
られるコインランドリー
が、ローソン結の浜店脇に
設置されその清掃業務を十
月より請け負っています。
室内掃除をはじめ、ランド
リー本体内外を綺麗に拭き
上げ、フィルター掃除まで



コインランドリー 清掃
就労センター えすの里

私達が全力サポート！



我喜屋ヒテ子（宮城区）



山城あき子様（喜如嘉区）



九月、新百歳・風車・米寿を開催しました。ご家族と昼食を囲み、穏やかな団欒のひとときを過ごして頂きました。また、自宅や、

ホテルでカジマヤーを祝う利用者もあり、それぞれの節目を祝うことができました。



松本トヨさん（田港区）



比嘉芳さん（高江区）



宮城シゲ子さん（塩屋区）



宮城ユキさん（塩屋区）



宮城道子さん（塩屋区）



今年も笑顔いっぱい！



比嘉芳さん（高江区）



右から、山城トシ様、平良ミネ子様

田嘉里出身で小学校から一緒に幼馴染み！これからも二人仲良く、楽しく過ごせるようにお手伝いしていきたいと思いま



生まれてすぐに両親が離婚して父方の祖母に育てられました。小さいころから家の手伝いはもちろん、烟



宮城 愛子さん
(塩屋区)
デイサービス・短期入所利用者



人生はたった一度と言われますが、その人の歩んだ人生は唯一のもの。その貴重な体験を「私のヒストリー」(ライフヒストリー)と題してご紹介する企画です。

や田んぼの仕事を当たり前のようにやっていました。大家族でしたので、人には言えない辛い時には海に行きそつと涙を流していました。そうするとオバ―が探しに来て、優しく「泣くなよ」と声をかけてくれ一緒にまた家に戻ったことは今でも忘れられません。

終戦後（十六歳ごろ）モウソウヤのカミチヤンが自分の弟と一緒になりなさい！と私が働いていた畑まで、毎日来ては結婚を勧めました。カミチヤン一家も私と同じで父親が小さいころに亡くなりカミチヤンが親代わりに弟の面倒を見ていたと聞いています。仕方なく（笑）同じく親がいな境遇だった庄栄さんと結婚することになりました。



戦前の貴重な写真
(右上愛子さん)

出産後も私は体が弱く、自宅で倒れ病院に運ばれ、輸血が必要で集落からトラックの荷台に十名ほどの人が病院まで来てくれ輸血に協力してくれ命が助かりました。



新婚ラブラブ

庄栄さんはおとなしく仕事をはじめて取り組む優しい人ですが、酒が入ると大暴れして大変でした（笑）が二男三女に恵まれました。



歌も得意です（右：愛子さん）



「国頭サバクイ」は、誰にも真似できません
右から2番目が愛子さん



夫（庄栄さん）と二人三脚で築いてきました

本人、娘（栄子さん）に
聞き書き

のイベントや結婚式には呼ばれて余興をしたこともあります。昔は家の前を東村へ向かうバスが通っていたので色々な人が歩いたりバスを待っていました。困っていました自分が苦労したので人を助けたい気持ちがあり、それで喜ばれることが何より楽しみでした。

夫は施設でお世話になりながら元気で、夫婦とも風車（数え九十七歳）を迎えました。生まれた時から苦勞の連続でしたが、今は娘が私の世話をしてくれ苦労が報われる思いで一番幸せです。

塩屋に、ある有名な劇団が公演に来た時に、私も飛び入りで舞台に出たことがあります。終演後、劇団に入らいかと誘い受けましたが、家庭がありますのでと断りました。人を笑わしたり滑稽をしたりするのが好きでしたから、塩屋の仲田幸子（沖縄喜劇の女王）と呼ばれていました。集落

2019'YOU・I(ゆい) フェスティバル in 沖縄

トピックス



ダンス：沖縄ダンスと浪漫飛行を披露！

令和7年11月15日(土) うるま市民芸術劇場

募集

一心福祉会 職員募集のお知らせ！

- ①介護員 ②生活支援員 ③世話人 ④登録ヘルパー

◎雇用形態：①～②常勤・非常勤、③・④非常勤（シフト制、時間制、相談）

◎待遇：当法人規定による ◎昇給1回 賞与2回 ◎社保完備・各

◎退職金制度有り ◎面接隨時受け付けております。（履歴書持参）

◎ハローワーク・ホームページにも職員募集に関するページがあります。

◎経験不問、お気軽にご連絡、ご相談ください。

問い合わせ先：0980-44-2288（担当：高江洲 千秋）

一心福社會 老人介護施設入所 待機者狀況

施設名	定員	空き状況	待機者
特別養護老人ホーム やんばるの家 (☎0980-44-2288)	54名	0名	20名
デイサービスセンター やんばる (☎0980-44-2033)	25名(1日)	10名	0名
小規模多機能ホーム いっしん (☎0980-44-2662)	25名	1名	0名
グループホーム きじょか (☎0980-44-3015)	9名	0名	4名
グループホーム つつじ苑 (☎0980-43-3800)	9名	0名	2名

※詳しいお問い合わせは各施設にご連絡ください。

令和7年11月30日現在